

辛太郎の

幸太郎宅 訪問記

毎年、冬の時期になるとどうにも気になってしょうがないのが「窓の結露」。今年も例年のように毎朝窓の結露をふき取っている辛太郎さんです。

どうかならないものかのう！この結露。毎日ふき取らないとあの鬼ババが怖いろう！おう！そうじゃ。辛太郎さんにちょっと相談してみようかのう。

目に見える結露はまだいいほうで、壁の中でも結露することもあるって、その場合はもっと危険が危ないんじや。

壁の中で結露すると、中の断熱材がカビだらけになるし、柱や土台が湿気を含んでいると、シロアリの被害も出やすくなるんじや。

ん？壁の中??

はあ...シロアリねえ。

シロアリが柱や土台を食べ始めると、大変なことになるぞね。

今日はどうしたんじや。辛太郎さんよ。

実は、冬になると必ず窓に結露ができて、それが大変でろう。

あぁ、窓の結露かい。

あれはやっかいじゃからのう。あは、そりゃ大変じゃのう。でも窓の結露はほんという奥さん以上に怖いんじや。

辛太郎さんは毎日ふき取っているから大丈夫だと思うが、結露が原因で窓の周辺にカビが生えてくるとダニも発生してきて、アレルギーになる可能性が高くなるんじやよ。

よく分らんが、なにしろ壁の中の結露っ虫も原因になるんじやな？シロアリの。どうすればいいんじや、辛太郎さんよ。

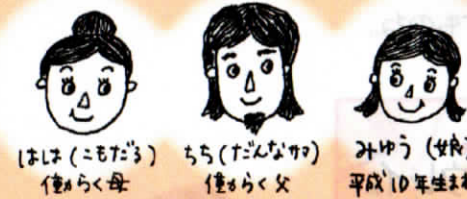
いろんな対策方法があるが、基本は窓や壁の断熱性能をアップさせることじゃな。それと家の中の湿気をちゃんと家の外に換気できるようにすることも大切じゃ。

なるほどのう。で？

あはは。まあ辛太郎さんにはちょっと難しいかも知れないから、例の知り合いの会社に一度相談してみたらどうじゃ？

窓の結露は見た目にも不快なものですが、実はカビやダニの繁殖の原因になったり、その結果アレルギーになったりする可能性もあります。さらに壁の中で結露が起きてしまうとシロアリの被害につながってしまうこともありますので、結露がひどいと感じる方は一度相談してみてくださいませ。

こもだるさんの子育て日記



こもだる(重梅)とは葉(わら)の重(こも)でくるんだ酒樽のこと。お酒を愛しすぎて自分のおだ名にしてみました。

卒業式

超未熟児835グラムで誕生した美優。

小学校生活6年間、たくさんの珍事がありました。あんなこと〜こんなこと〜あ〜ったよね〜って...あり過ぎです。

長かったような、あつと言う間だったような...

今日は卒業式です。

特別な日なので髪の毛を結んでリボンをつけてあげることになりました。こんな風にするのもあと何回あるのだろう...

スーツも一式揃えました。

卒業式では、保護者からのお祝いとして門出を祝う歌を歌ったあとひとりずつ我が子に、はなむけの言葉を贈りました。こもだるさんは舞台上から美優に向かって、マイクなんかいらなくらいのでっかい声でしっかり伝えました。



835グラムで産まれたのにこんなに大きく成長して立派です!! すんばらしい!!

まーっすくに生きてください!!

一瞬、会場がざわめきました。声がかすぎた?と思ったのですが...そうではなく「835グラム」にびっくりされたようです。そう! そうなのです! 改めて凄いなことなんだと。生きているだけでも奇跡なんだと。

卒業式が終わるころには目も鼻もグスグスで...

ちがうわい!今日は花粉がやばいんじや!!

さあ! これからも思いっきりぶつかり合って一緒に成長して行こう!

自分で物をつくろう

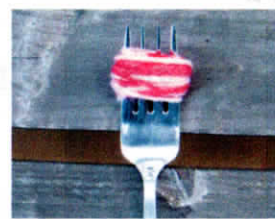
楽しいショッピング、どれにしようか、あれかな、これかな? そんな楽しみに+つくる楽しみ=自分だけの楽しみ

フォークを使ってミニポンポンつきクリップをつくろう!

ポンポンクリップ



- 用意するもの
- クリップ
- ※今回は大きめのクリップを使用しました。
- 毛糸
- フォーク
- はさみ



- つくり方 1
- フォークに毛糸を30回くらい巻き付けます。あまりきつく巻かない方が後の作業がしやすいです。



- つくり方 2
- 短く切った毛糸をフォークの隙間に通してしっかりと結びます。



- つくり方 3
- 毛糸をフォークから外したら、輪の部分のカットします。指でこすって、毛糸をばらつかせたら、きれいな丸い形になるようにはみ出た毛糸を切ります。



- 完成
- クイッと広げたクリップの先っぽを、中央に巻き付けた毛糸に引っかけてクリップの反対側まで通せば完成です。

ノートにつけるとこんな感じ。付せんやしおりとしても使えそうです。キュートなクリップで気分もほっこりしますね。

